



有限会社フリーパレット 集客施設研究所
マーケティング・コンサルタント

藤村 正宏

かをやつて非難されている。

70 周年、おめでとうござい
ます。2001年から、
鶴雅さんと仕事をさせていた
だき、もう四半世紀たちまし
た。長いようで、あつという間と
いう感じもあります。50周年、
60周年の記念誌にも掲載して
もらえて、今回70周年。25年お
付き合ひさせていただき、いつ
も思うことがあります。代表、
大西さんの経営の考え方は、本
質的に変わっていない。本当に
素晴らしいと思う。

商売というのは「私利」と考え
られがちです。最近の事業家
たちをみると、事業拡大を第一
目的に考え、強欲な買収なん

大西さんは私利私欲つてこと

ではなく、公利を第一義に考え
ています。ビジネスで得た利益
は社会のための利益。社会に利
益を与える事業を行えば、結
果として私利になる。そういう
考え方が言葉の端端に見える
きます。

北海道のため、釧路のため、
阿寒湖のため、日本の観光業の
ため、しいては日本人の仕合せ
のため。口先ではなく、本心で
そう思つて、事業をやっている。
25年前に知り合った頃から、そ
の考えは変わっていません。
そして、その経営思想を体现

する、幹部や社員さんたちがい
る。すごい企業だなつて思うの
です。業績が悪くなったホテル
を買い取り、回復させるのも、
そこで働いていた人のため、その
地域のため、そんな考え方がベ
ースにある。これからの企業が
見習うべき、姿勢だと思う。

僕は仕事柄、たくさん企業の
を見てきました。自分のところ
だけ儲けたらそれでいい。短期
の利益ばかり見ている。効率化
ばかり追い求める。そんな企業
は、これから社会に必要とされ
なくなると感じています。

そういうことは、逆の経営
理念を持っている鶴雅グルー
プは、ますます発展するでし
よう。

今回、70周年記念事業にも
関わらせてもらい、本当に光栄
です。ありがとうございます。
私も微力ながら、鶴雅グルー
プの発展に貢献したいと思つて、
決意を新たにしているところ
です。

70周年、おめでとうござい
ます！